

民主主義を支える。

総務省自治行政局選挙部管理課長
笠置 隆範 Takanori KASAGI

- 平成 4年 4月 自治省採用
同 行政局公務員部公務員課
7月 石川県総務部地方課
- 平成 5年 4月 同 財政課
- 平成 6年 4月 自治省大臣官房総務課
7月 同 消防庁危険物規制課
- 平成 7年 5月 総理府地方分権推進委員会設置準備室
7月 同 地方分権推進委員会事務局
- 平成 8年 8月 自治省行政局選挙部選挙課
- 平成 10年 4月 島根県総務部国際課長
- 平成 12年 4月 同 商工労働部企業振興課長
- 平成 14年 4月 同 総務部財政課長
- 平成 16年 4月 内閣官房副長官補付
- 平成 17年 7月 総務省自治行政局選挙部選挙課課長補佐
- 平成 19年 4月 同 選挙課理事官
- 平成 21年 9月 同 総務大臣秘書官(事務取扱)
- 平成 22年 9月 同 大臣官房政策評価広報課企画官
- 平成 23年 4月 岡山県総務部長
- 平成 25年 4月 総務省自治財政局財政課復興特別交付税室長
- 平成 27年 6月 北海道総務部長兼北方領土対策本部長
- 平成 29年 7月 厚生労働省職業安定局雇用開発部地域雇用対策課長
- 平成 30年 7月 現職



北海道時代、北方領土早期返還祈念コンサートでの挨拶

若手職員の声



総務省自治行政局選挙部管理課
松尾 淳一
 (平成26年度入省)

管理課の役割は、国政選挙の管理執行です。選挙は、民主主義国家の根本であり、その公正性、公平性に疑念が生じると、あらゆる国家の活動の基礎が失われることとなります。管理課は、そのような使命感を持って、国政選挙に際し、笠置課長を筆頭に課一丸となって管理執行を担うことになるため、日頃から団結感のある風通しのよい職場です。

課長は、国政全体の動きなど幅広い視点から課の方針を的確・迅速に御判断される方であり、我々若手職員にとって、まだまだ遠く及ばない存在ですが、将来課長のように仕事ができるよう日々研鑽を積み重ねて奮起させてくれます。

業務は決してたやすいものではありませんが、課長をはじめ先輩職員の方々の背中を追いかけながら、高いモチベーションを持って充実した日々を送っています。



課の親睦旅行にて

選挙の管理執行

選挙は、国や地方自治体に置かれる選挙管理機関による選挙期日の公示(告示)、候補者の立候補、選挙運動、選挙人の投票、選挙管理機関による開票・当選人の決定など、短期間のうちに、選挙人、候補者、選挙管理機関によって行われる数多くの行為の集合体です。

選挙管理機関としては、管理執行のミスは選挙の無効原因となり得るため、ルールに従って過誤なく事務を遂行することが何よりも大切となります。国政選挙においては、私のいる総務省選挙部の職員が総出で、(公示日や投票日などは選挙部以外の職員にも応援をお願いし、)事務を執行しています。都道府県選管、市区町村選管とともに、民主主義の根幹をなす選挙への信頼を支えているという自負自覚に基づいて、選挙事務の適正な処理に努めています。

今年は、統一地方選挙と参議院議員通常選挙が施行される12年に一度の年に当たります。都道府県選管や市区町村選管と連携協力して、これらの選挙の管理執行に全力を尽くしていきます。

地方行政の現場

私自身の経験を振り返ると、総務省以外の省庁、内閣官房や厚生労働省などで仕事をする機会もありましたが、何より地方公共団体での勤務が総務省の最大の魅力だと思います。

採用直後に赴任した石川県庁では地方課と財政課で勤務しました。地方課では市町村への指導助言、財政課では廃棄物対策や環境保護等の環境部予算の査定が主な仕事でしたが、上司や同僚の方々に仕事の進め方や酒席での振る舞い、ゴルフなどを教わり、社会人になったことを体感する毎日でした。

島根県庁では、国際課、企業振興課、財政課の3つの課で、東アジアとの交流や中小企業振興・企業誘致、県財政の健全化などに取り組みましたが、初めて経験する管理職として、課のマネジメントや課員の健康管理等も大きな役割だと実感しました。

岡山県庁と北海道庁では総務部長として、財政的に厳しい環境の中で各部や議会、関係先等と調整し知恵を出しながら予算、組織等を組み立て、知事の方針に基づく施策や県・道勢の発展に寄与する

施策が展開できるように努めました。

通算すると4道県11年余、地方行政の現場を経験しましたが、いずれの地域にも、その地で生まれ育ち生活し、その地域を良くしたいと思っている県・市町村の職員や商工関係者、地域づくり関係者などがたくさんいました。彼らと膝をつき合わせ、時には口角泡を飛ばしながら議論し、一つの施策を練り上げ、その成果を身近に感じられることは、行政マンとして嬉しく、誇らしく思ったものです。こうした経験は、国での施策検討・制度づくりにも必ず生かされると確信しています。

地域の現場を大切にしながら、国家を支えていく—そんな志のある若い皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。

PROJECT

選挙—民主政治の基盤—

日本は、国民が主権をもつ民主主義国家です。選挙は、私たち国民が主権者としてその意思を政治に反映させることのできる最も重要で基本的な機会です。選挙部は、そうした選挙や投票等の制度の企画立案や国政選挙等の管理執行、政治資金・政党助成に関する事務等を所管しています。いずれも、民主政治の健全な発展、民主主義の根幹に関わる仕事となります。なお今年、明治22年に衆議院議員選挙法が公布されてから130年を迎えます。